



## 1 阿蘇郡市学力向上対策会議 提言書を紹介します。

平成21年度に、阿蘇郡市内の教育関係の各団体、行政、PTA等が一つとなって、確かな学力を身に付けた児童生徒の育成を目指す組織、阿蘇郡市学力向上対策会議が設立されました。

その会議において、「提言書」が出され、以来その役目を果たしてきましたが、10年経過を機に、改訂されています。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、各団体が一堂に会して提言に沿った検証をすることができませんでしたが、この機会に、提言書にどんな内容があるかをご紹介します。

### 《学校への提言》

- 1 すべての教職員で学力向上に取り組みましょう。  
子供たちに育む資質・能力を明確にし、チーム学校として学力向上検証サイクルを確立させ、学力向上に取り組みましょう。
- 2 子供主体の授業の確立に努めましょう。  
子供たちが問いを発し、主体的に追求し、深い学びを実現する授業づくりに努めましょう。
- 3 9年間を見通し、地域と連携して子供たちを育てましょう。  
各中学校区で、9年間で育む子どもの姿を明確にするとともに、地域で連携して取り組む内容を明らかにして、学びの連続性を重視した学力の向上に努めましょう。

### 《家庭への提言》

- 1 家庭教育はすべての教育の出発点です。  
家庭のふれあいを通して、基本的な生活習慣や生活能力、人への信頼感、豊かな情操、社会的マナー、自立心などの心身の調和のとれた発達を図りましょう。
- 2 学校と連携した家庭学習の定着を図りましょう。  
生涯学習社会は子供の頃から家庭学習環境が大きな支えです。学校や教育機関と連携し、家庭での学習環境を整え、家庭学習の定着を図りましょう。

### 《地域への提言》

- 1 地域の学校に関心を持ちましょう。  
子供は地域の宝、学校を支えるのは地域の務めでもあります。次代や地域を担う人材を育てる地域の学校に関心を持ちましょう。
- 2 地域の子供は地域みんなで育てる。  
「阿蘇で育てて良かった」と思える子供をともに育てていくため、「地域の子供は地域みんなで育てる」という気運を高めましょう。
- 3 みなさん一人一人が地域の「資源」です。  
自分の知識や経験、学びの成果等を学校教育に積極的に生かすとともに、自分のこれまでの学びを伸ばしましょう。

本年度の学校教育は、新型コロナウイルス感染症のために、スタートから多難な船出となりましたが、学校だけでなく、PTA（家庭）の皆様や地域の方のご協力に依りまして、何とか第3学期を迎えることができております。



小国小学校、小国中学校は小国町に一つしか無い義務教育の学校です。たくさんの皆様のご支援で、子どもたちが育ってきています。

今まとめの時期に入っています。そして、9年生は義務教育を終えようとしています。進路が決まりつつある生徒も出ていますが、家庭や地域のご支援も受けながら、最後の一步を確実なものにするために職員一同、気を引き締めているところです。



※校長室だより「凌駕」は、カラー版で本校ホームページでも見ることができます。

<https://jh.higo.ed.jp/oguni/>